

会 議 録

会議の名称	平成20年度 第1回 行田市施設検討委員会
開催日時	平成20年4月18日(金) 開会；午前10時・閉会；午前10時30分
開催場所	行田市役所 2階 203会議室
出席者(委員)氏名	市川一夫委員 大須賀伊司郎委員 堀籠秀直委員 村田次郎委員 大澤 穎子委員 松岡 隆委員
欠席者(委員)氏名	宮本伸子委員
事務局	高橋総合政策部長 棚澤企画政策課長 門倉主幹 森原主査 角田主事 生涯学習部(公民館建設所管) 大山生涯学習部長 小林中央公民館長
会議内容	・ (仮称)桜ヶ丘公民館建設について
会議資料	(資料名・概要等) ・ 今までに提出された意見の要約
その他必要事項	傍聴者 6名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会 委員長	1 開会 2 あいさつ 3 議事
司会 議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ それでは、ここからは、行田市施設検討委員会設置要綱第6条の規定に基づき、委員長に議長として議事の進行をお願いする。 ・ それでは、暫時、議長を務めさせていただく。議事の進行が円滑に進むよう、皆様のご協力をお願いする。 ・ 議事の「(仮称)桜ヶ丘公民館建設について」これまでの会議において、各委員より提出された意見について、事務局からの説明をお願いする。
事務局	<p style="text-align: center;"> <これまで開催された会議において各委員より頂いた主な意見について説明> </p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局の説明に対して、各委員より、意見・質問があれば発言をお願いする。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設に際しては、今後、地元住民の意見を尊重していく必要もある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局の説明にも有ったが、長野地区の特徴として、面積が広く、南北に細長いという点がある。建設によって長野地区がばらばらになることが懸念される為、そうならないようこれまで以上に住民同士のコミュニケーションを図る事が求められる。今後、活動を進める中で、国道125号線をひとつの目安となる境として、近隣地区の住民が利用しやすい方法を考えていく必要もある。また、建設をするには市民からの税金を使うのであるから、実情に即した規模、効率的な利用、運営方法を検討していく必要がある。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、地元住民の間で話し合いを開くなど、効率のよい運営方

委員	<p>法を検討していかねばならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの意見がこれまでに出的ているが、私個人としては、建設に賛成である。しかしながら建設のみならず、公民館運営におけるランニングコストについての検討が必要である。その他の事項については、地元住民の意見を取り入れて、進めていければよいのではないかと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長野地区内において、建設に対する多くの住民の意思を吸い上げるべく、今まで以上にコミュニケーションを図っていく必要がある。今後、地域の中で、より多くの住民の参加による話し合いを開き、より良い運営方法等を検討していけばよいと思う。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民による話し合いを重ねる事により、良い結論を導き出す事が出来ると思う。それぞれ忙しい中、難しい点もあるであろうが、地域住民の間での十分な話し合いは、必要であるといえる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の中で、これまでに出的きた意見のバランスを取りながら、新しいスタイルを探っていければよいと思う。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今までに無い、効率のよい新しいスタイルとして、ランニングコストを考慮した方法を導き出せればよいと思う。 ・ 他に意見などはあるか？
	<p>< なし ></p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の意見やこれまでの意見を考慮すると、(仮称)桜ヶ丘公民館の建設は必要性がある。ただし、現在の長野地区の活動が更に活発となるように十分配慮することと、ランニングコストを含めた経費が掛からないように、公民館の規模や運営方法を工夫する必要もある。このような意見であった。 ・ ついては、これまでの意見を行田市施設検討委員会の意見としてまとめ、市長に報告してよいか、各委員に伺う。

<p>議長</p>	<p style="text-align: center;">＜ 異議なし ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市長への報告について、委員の賛同が得られたようである。なお、報告書の様式などについては、事務局に一任することにしたいと思うが、いかがか。
<p>議長 事務局 議長 事務局 議長 事務局 議長 司会</p>	<p style="text-align: center;">＜ 異議なし ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局に一任することとする。事務局はどうか。 ・ 委員会の決定により了解する。 ・ それでは、事務局にて報告書を作成し、各委員に確認いただけるよう、配慮をお願いしたい。 ・ 了解した。 ・ それでは、各委員に確認いただいた後、私より行田市施設検討委員会からの意見として、市長に報告させていただく。 ・ 次に、議事の(2)「その他」とあるが、事務局から何かあるか。 ・ ありません。 ・ それでは、これにて議事を終了する。慎重審議いただき、誠に感謝する。これをもって、議長の職を解かせていただく。 ・ 貴重なご意見、ご提言を頂き、感謝申し上げます。以上をもって、本日の行田市施設検討委員会を閉会する。